

危険物新聞

第 514 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 松 村 光 惟
発行人

大阪市西区新町 1 丁目 5-7

四つ橋ビル

TEL (531) 9 7 1 7・5 9 1 0

定価 1部 60円

年次大会開催

財大阪府危険物安全協会では、平成 8 年度、年次大会を 10 月 2 日(木)、大阪市中央区の KKR ホテルオオサカで開催した。

当日は、特別来賓をはじめ、府下各消防長、消防本部予防課長をお招きし、府下各協会長・事務局等約 160 名の出席のもと行なわれた。



開会の挨拶をされる財大阪府危険物安全協会 鴻野理事長

大会では、財大阪府危険物安全協会鴻野理事長の挨拶で始まり、続いて特別来賓の平田大阪府参事より知事祝辞、岡本大阪府下消防長会々長より祝辞、また、財全国危険物安全協会加賀常務理事より理事長祝辞をそれぞれいただいた。

引き続き、阪本義春前理事に財全国危険物安全協会理事長感謝状の伝達式が行なわれ、また、永年の労を讃えて鴻野理事長より記念品が贈られた。

最後に、松村専務理事より平成 8 年度事業概要の報告があり、懇親会へと移行した。

本年は、参加者全員に平成 8 年度危険物安全運動の特製テレホンカードが配布された他、昨年に引き続き、府下各協会より、それぞれ地域の特産品や地元製造の物品等多数の景品の提供をいただき、福引抽選会が盛会に行なわれ、終始なごや雰囲気の中、年次大会を終了した。

第 3 回 危険物取扱者試験 12月 8 日(日)、大阪府大で

財消防試験研究センター大阪府支部では、平成 8 年度第 3 回危険物取扱者試験を 12 月 8 日(日)に、堺市内の大阪府立大学において下記のとおり実施する。

第 3 回危険物取扱者試験

試験日	12月 8 日(日) ・乙種 4 類 (午前・午後) ・甲種、4 類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	大阪府立大学 (堺市)
願書受付日	11月 14 日(木)、15 日(金)
願書受付場所	大阪府職員会館

甲種・乙種 4 類・丙種について 予備講習は府下 10 会場で

試験予備講習会は、甲種、乙種 4 類、丙種について大阪、堺、泉佐野、河内長野、茨木など府下 11 会場で別掲のとおり (8 頁参照) 行われる。

なお、大学、高校及び各種学校の学生については、講習会費の学生割引を行いません。申込時に学生証を提示のこと。

土曜・日曜コース電話予約開始

土曜コース (定員 140 名)、休日コース (定員 70 名) については電話予約による受付を行なっている。受講希望者は、電話 (06-531-9717) で 11 月 5 日までに (ただし、満席になり次第締切り) 予約されたい。

保安講習について

危険物取扱者保安講習は消防法第13条の23で定められた義務講習である。

危険物製造所等(危険物施設)で危険物の取り扱いに従事する危険物取扱者(保安監督者も当然、従事しているものと見なされる)は、定められた期間内にこの講習を受講しなければならない。

また、上記以外の危険物取扱者でも受講することができ、他府県で交付された免状所持者も、大阪府下の会場で受講することができる。

受講期限は、原則として資格を取得した日、または保安講習を受講した日から3年以内に受講しなければならない。受講義務者が期限内に受講しないときは、免状の返納が命ぜられることがある。

◇受講手続きの要領について

① 受講予約の申込書(指定の往復ハガキ:府下各消防本部、予防課で配布)に希望する会場(第1希望から第4希望まで)を記入して、郵送して下さい。

なお、今年度より申請書の氏名欄に押印がいなくなりました。

また、一事業所で複数の受講者があるときは、個々に切手を貼らないで、とりまとめて角封筒に入れ、返信用角封筒(いずれも切手貼付)を同封の上、郵送して下さい。

② 後日、受講申請日、申請場所、講習日等を指定して、返信ハガキで本人へ通知します。

(通知はおおむね受講日の2～3週間位前になりますのでご了承下さい)

③ 指定された申請日に、申請場所、申請書(返信ハガキ裏面)に受講手数料(4,700円の大阪府証紙)を貼付して、申請して下さい。(証紙は申請場所で発売)申請書が受理されると、受講票及びテキストを交付します。

- ④ 申請書受付後は、いかなる理由があっても手数料、提出書類は一切返却いたしません。
- ⑤ なお、受講時間は各会場共3時間です。
(開講時間は、講習会場により若干異なります。)
- ⑥ 講習当日、受講票、免状及びテキストを持参し、所定の講習(3時間)を受講すると、免状に受講済印を押し交付します。

保安講習(11月～2月)

◇化学工場関係(1会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
61	2月7日(金)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

◇その他・一般(12会場)			
回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
52	11月1日(金)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
53	*11月6日(水)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
54	11月18日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
55	12月3日(火)午後	大阪府商工会館	〃
56	12月4日(水)午後	大阪府商工会館	〃
57	2月3日(月)午後	大阪府商工会館	〃
58	2月4日(火)午後	大阪府商工会館	〃
59	2月5日(水)午後	*堺市民会館	南海高野線・堺東駅
60	2月6日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
62	2月13日(木)午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
63	2月17日(月)午後	弘咨ビル・東大阪	近鉄・大和線・東大阪駅
64	2月24日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

- 注1. 開催日時欄中、*印の会場は、10月20日現在で既に満席の会場です。
- 注2. 保安講習の講義時間は3時間です。(開講時間は、講習会場によって若干異なります。)
- 注3. 会場欄中*印の会場は駐車可。(ただし、堺市民会館は有料。)



HATSUTA



株式会社 初田製作所

大阪本社 〒573 大阪府枚方市稲穂田6-3-5 TEL. (0720) 56-1281(代)
東京本社 〒106 東京都港区芝大門2丁85-7 TEL. (03) 3434-4641

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズに
おこたえする企業をめざします。

頑固な夢が
そこに
ある。

危険物 Q & A



問

危険物データベースについて教えてください。また、データベース登録に必要な確認試験結果報告書作成において留意すべき点としてどのようなことがありますか。

答

1 危険物データベース構築の経緯等

昭和63年5月に、危険物の指定について試験方法を導入するなど大幅な法令改正が行われました。これに伴い、消防機関の行う危険物の判定業務を簡素化、合理化し、また判定の公平性と統一性を保持することを目的として平成元年10月より、消防庁において危険物データベースの構築、運営が行われています。危険物データベースに登録された物品については危険物保安技術協会からデータベース登録確認書の交付を受けることができます。平成5年4月には、登録物品の種類追加及び登録確認書の様式、記載内容等の改定が行われデータベースの充実が図られています。

なお、危険物データベースはそ性格上、第三者が登録者の許可を得ることなく閲覧できるものではなく、また、登録自体も義務でなく任意のものであり、危険物施設の許可時等に必ずしも必要となるものではありません。

2 危険物データベースへの登録

危険物データベース登録を希望する場合はまず登録したい物品の「確認試験結果報告書(データベース登録用)」を作成し、これを郵送等により消防庁に提出する必要があります。消防庁で報告書に記載された試験条件、結果等の内容がチェックされ、不備のない場合は危険物データベースに登録されます。また、記載内容に不備のある場合は、消防庁から電話等により登録希望者に問い合わせがなされ、問題点が解消した時点で危険物データベースへの登録が行われます。確認試験結果報告書の受付から登録までは消防庁内で行われており、登録確認書の交付以外の方法で外部へデータが公表されることはありません。

3 確認試験結果報告書の作成例

危険物データベースへの登録件数が最も多い第4類について確認試験結果報告書の様式を図に示します。報告書作成にあたって留意すべき点は次のとおりです。

① 登録者欄

住所、会社名、代表者名を記入します。代表者は登録に責任を持てる方であれば差し支えありません。またこの際、押印(社印又は個人印)を忘れないようにしてください。

② 物品名欄

1通の報告書により同一組成の物品を複数の物品名で登録する場合には、物品名欄に「別紙のとおり」と記入し、物品名を列記した別紙を添付してください。

③ 製造会社又は輸入会社欄

工場が複数ある場合は別紙に記入して添付してください。またOEM製品における販売業者など、自身で登録物品を製造していない方が登録者になる場合は当該物品の製造者を記入してください。

④ 組成欄

- ・物品の成分と組成比(重量%)を記入します。
- ・物品を構成する全成分について原則として化学名で記入してください。
- ・樹脂等の高分子物質については、炭素数や重合度、分子量の範囲、又は平均分子量等を明記してください。
- ・成分名からは液体・固体の別が明確でない場合には個々の成分について状態を記入してください。
- ・既にデータベース登録されている物品を成分とする場合(原則として登録物品が単一成分である場合)にはこの成分の「物品名」及び「登録番号」を化学名の代わりに記入しても構いません。なお、この場合は当該成分の登録確認書の写しを添付する必要があります。
- ・染料または顔料として用いられる成分がカラーインデックス(S. D. Cカラーインデックス編集委員会により編集、刊行されている合成染料、顔料の事典)に収録されている場合は成分として化学名の代わりにカラーインデックスにおける名称(Color Index Generic Name)又は番号(Color Index Constitution No.)を使用して差し支えありません。

例 C. I. Pigment Blue 15又はC.I.No.74160

⑤ 試験結果欄

- ・引火点測定時の大気圧を必ず記入してください。大気圧は引火点の補正に用います。平均値および補正值は以下のように計算します。

確認試験結果報告書 (データベース登録用)

住所 東京都…
 ① 会社名 JASHM株式会社
 氏名 工場長 齋 佳彦 (印)

(第四類・可燃性液体類)

② 物品名	JASHM-1	
③ 製造会社 又は 輸入会社	住所 東京都… 名称 JASHM株式会社	Tel 03-0000-0000 FAX 03-XXXX-XXXX
④ 組成	全成分 (化学名) 及びそれぞれの含有率 (重量%) トルエン 50.0% キシレン 20.0% エポキシ樹脂 (固、M=3000-5000) 20.0% 芳香族炭化水素 (濃、C19-C21) 7.0% C.I. Pig. Blue 15 (銅フタロシアニン) 3.0%	
⑤ 試験結果	引火点	タグ密閉式 4.6℃ クリーブランド開放式 5.3℃ セタ密閉式 5.3℃
	動粘度	5.0℃において 15 (cSt)・KU
⑥ 品名 (○印)	液状確認	液状確認 20℃、1秒 で容器倒の様に替えが容易に可 液状でない
	品名	第四類 第一石油類 (水溶性液体・非水溶性液体) 指定可燃物・可燃性液体類 非危険物
⑦ その他	第三者への確認書の交付 (印)・不可 用途: 連絡担当者 花岡 剛代 Tel 03-0000-0000 FAX 03-XXXX-XXXX	
⑧ 備考	S: F1: F2: D1: D2:	

※登録番号

試験名	引火点測定試験		
試験実施日	平成 8 年 3 月 17 日		
試験場所	JASHM株式会社危険物試験室		
試験実施者	西田 はかる		
試験条件	温度 (24.0℃)	湿度 (59.0%)	気圧 (1000hPa)
試験物品名	JASHM-1		
試験	タグ密閉式	1 回目	設定温度 (5.0℃) 測定値 (4.0℃)
		2 回目	設定温度 (4.0℃) 測定値 (4.5℃)
			平均値 (4.3℃) 補正值 (4.6℃)
	クリーブランド開放式	1 回目	設定温度 (℃) 測定値 (℃)
2 回目		設定温度 (℃) 測定値 (℃)	
		平均値 (℃) 補正值 (℃)	
結果	セタ密閉式	1 回目	5.0℃
		2 回目	5.0℃
			平均値 (5.0℃) 補正值 (5.3℃)
果 動 粘 度	測定方法	B型回転粘度計 その他	
	測定温度	5.0℃	
		1 回目 (14cSt) 2 回目 (16cSt) 平均値 (15cSt)	
備考			

図 乙種 4 類 確認試験結果報告書 記入例

(平均値) = |(1 回目の測定値) + (2 回目の測定値)| / 2
 タグ密閉式引火測定器及びセタ密閉式引火測定器の場合、補正は次のように行います。(ただし、P: 測定時、測定場所の大気圧)

$$(補正值) = (平均値) + 0.25 (101.3 [kPa] - P [kPa])$$

又は

$$(補正值) = (平均値) + 0.033 (760 [mmHg] - P [mmHg])$$

クリーブランド開放式引火測定器については測定時の気圧が95.3kPa (715mmHg) 以下の場合次の補正値を加算します。

気圧kPa (mmHg)	補正值℃
95.3~88.7 (715~665)	2
88.6~81.3 (664~610)	4
81.2~73.3 (609~550)	6

- ・動粘度測定、液状確認については測定時の温度を該当欄に必ず記入してください。
- ・混合物においては、当該物品の構成成分がいずれも特殊引火物に該当しない場合には、沸点及び発火点を記入する必要はありません。
- ・可燃性液体量は原則として成分組成から算出します。

⑥ 品名欄

- ・確認結果を記載します。
- ・第一石油類、第二石油類、第三石油類については、水溶性液体、非水溶性液体の別を明記してください。

⑦ その他欄

- ・連絡担当者欄には消防庁からの問い合わせに対応が可能な担当者名と連絡先 (電話番号及びFAX番号) を記入してください。

⑧ 備考欄、登録番号欄

記入の必要はありません。

4 危険物データベース登録確認書

データベース登録確認書に記載される内容は、登録番号、登録物品名、登録者名、類・品名・性質、状態、引火点の 6 項目です。

5 危険物データベースの活用

登録者は登録確認書を、確認試験結果報告書に代わるものとして利用することができます。したがって、登録確認書の取得により、消防機関における危険物等の判定及び提出資料の簡素化が図られることとなります。

危険物データベースに関して疑問点がある場合は消防庁危険物規制課 (危険物判定係) にお問い合わせください。

(財)全国危険物安全協会 提供

ローリー事故対策
安全研修会開催

9月25日(木)、大阪府下消防長会、(財)大阪府危険物安全協会主催、及び(社)大阪府トラック協会タンクトラック部会協賛のもと、大阪府トラック総合会館(大阪市城東区)において安全研修会を開催した。



講演される兵藤 大阪市消防局危険物課主査

去る7月から8月にかけて、首都高速4号線下り車線、名神高速道路上り大津インター付近においてローリーが横転炎上し、また阪神高速池田線下り加島出口においてローリーが横転、軽油が流出する事故が発生した。

今回の安全研修会は、これら3件の事故がたてつづけに発生したことにより、この機をとらえ急きよ行なわれたものである。

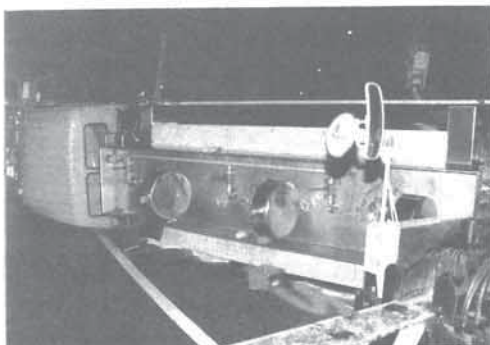
研修会は、大阪府下消防長会々長岡本大阪市消防局長の挨拶で始まり、続いて兵藤年春大阪市消防局危険物課主査による「タンクローリーの事故防止について」と題し、連続して発生したそれぞれの事故の概要、安全対策等、資料に基づいて、またビデオ、スライドを交えて公演が行われた。

当日の参加者は、府下タンクローリー事業所等関係者200名余りに達し、2時間にわたる講演を終始熱心に聴講し、有意義な研修会となった。

10月にもローリー横転事故発生
阪神高速湾岸線、下り出口で

10月7日(月)、午後10時55分頃、阪神高速4号湾岸線下り車線、助松出口の高架上において、大阪方面から和歌山県御坊市のA社へ、メタクリル酸メチル(第4類第1石油類)を移送中のタンクローリー(単一式、10kl)が下り左カーブに入ったとき、右側壁に接触後バランスを崩し横転する事故が発生した。その結果、貯蔵タンク第1室(4kl)、及び第2室(4kl)の安全弁、計量口等から、メタクリル酸メチル約100lが高速道路上に流出した。

流出した化成品は、パーライトで処理するとともに下水に流出したものについては、中和剤(シーバ)を投入して処理した。

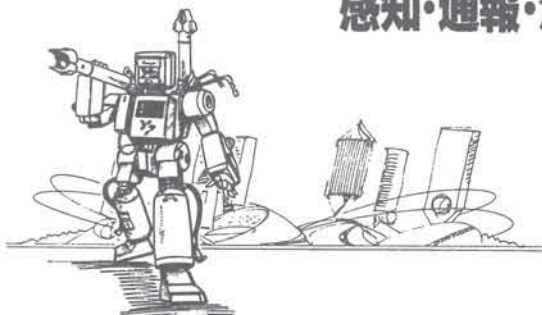


横転したタンクローリー



防災設備はさまざまな防災機器やシステムによる安全の構築です。
総合防災メーカー「ヤマトロテック」は「感じる・知らせる・消す」ことを安全確保のベースとして、目的に応じた防災機器の研究開発を怠り、ヒューマンサイエンスのシステムとして完成させています。

※
防災にも快速環境づくりのソリューションは「セイフティ&アメント」です。



かんじる しらせる けす
感知・通報・消火

・ヤマトロテック

ヤマトロテック株式会社

本社 〒537 大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代 東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

我が社の保安対策

塗料製造に於ける 危険物災害防止

〈東大阪市〉

日東三和塗料(株)

1. はじめに

当社は、大阪府の中央東部、東大阪市内に約2000坪の敷地をようし、全従業員50余名にて、塗料全般及びシンナーの製造をこなしています。塗料の完成品も過半数が、消防法で指定されている第四類危険物を多品種に使用、貯蔵、製造しており、作業員1人ひとりが自分達の使用している危険物の性状を知り、正しく使用しなければ、大事故につながる危険性が十分にあります。『人身事故は0。火災は絶対に出不さない。』の合言葉のもと危険物災害防止の取り組みの一端を紹介させていただきます。

2. 防火管理に対する考え方

21世紀を目前に控え、地域社会と共に安全操業が基本であり、且つ、無事故、無災害、無公害の確立を維持する事が社会的使命と認識しています。

3. 危険物取扱者資格取得

危険物に関する正しい知識を身につける為、危険物取扱者の資格取得に挑戦し、現在では31%の有資格者となっています。各製造棟におけるキメ細かい管理の基礎となっています。今後も50%有資格者を目指した活動を展開していきたい。

4. 火気使用の制限

『火災は絶対に出不さない』の合言葉通り、火気使用場所の

指定。

- ① 事務所と集会所兼食堂（ガス器具、電熱器と喫煙）の2箇所のみ。それ以外は火気厳禁としています。
- ② 作業員は、発火源になるもの（マッチ、ライター、カイロ等）、工場内に携帯しないこと。

5. 臨時火気使用

工事及び、修理等で、火気を使用する時は別に定める『火気使用願届』用紙に必要事項を記入し、事前に火元責任者へ提出し、社内の保安監督者の許可を受ける事にしています。

6. 機械&設備の防爆化

工場内はコンセント、スイッチ類、モーター類、及び電灯関係、工具類においても、火花のでないものを使用する。

7. 静電気対策

有機溶剤は、静電気が起こり易いものが多くあり、従って重要な管理項目となっています。

- ① 発生させない対策として危険物の配管等は、吐出流速を1m/秒以下にしている。

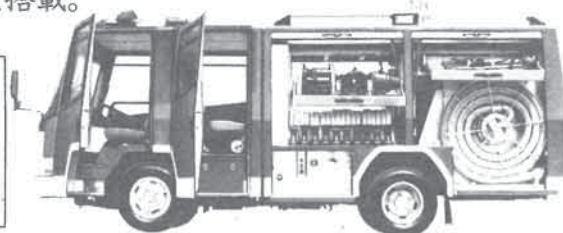


消火器を使った消火訓練

普通消防ポンプ車 MX-1

消防そして救助。災害にも即応する資機材を搭載。

- MX-1専用キャブ、ハイルーフ&ワイドウィンド
- オートマチックトランスミッション
- フルパワーP.T.O.
- デジタル表示式集中コントロールパネル
- 動力式ホースレイヤー
- 吸管、各種放水器具、資機材をコンパクトに収納



MORITA 森田ポンプ株式会社

本社 / 〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号
TEL (06) 756-0110 FAX (06) 754-3461
東京・大阪・仙台・名古屋・福岡・富山・松山

- ② 帯電させない対策として機械、タンク、ホース、配管等すべてをアース線に結合し又アース端子を着けて、使用時点でアースクリップを利用して、静電気が発生しても、速やかに逃すようにしています。また、散水もこまめにします。
- ③ 引火させない対策として内部が不良導体のタンク等への危険物を仕込み時は、窒素ガスを封入して酸素濃度を低下させ、静電気が万一放電しても引火しないようにしています。

8. 設備等の点検整備

消防用設備及び電気、機械・設備などで法令で定められているものは勿論のことですが、消火器類、静電気対策として実施しているアース線の結合部やアースクリップの噛み合せ具合等は担当者を決め、毎日一回チェックしています。その他、各棟別に日常点検以外にも危険物、危険場所等の洗い出しを年 1 回実施して、全員の意識向上を図っています。

9. 消火設備

移動式粉末消火設備	5ヶ所
粉末消火器 (ABC10、20、50型)	76本
泡沫消火器 (6、8、100、型)	4本

10. 危険物の取り扱い教育

新入社員にたいする教育は、研修期間に実施しています。特に、

- ① 危険物の性状と危険性。
- ② 消火設備と消火器の取り扱い方法。
- ③ 危険物の消火方法。

以上の項目を基本とし、もし非常時発生の際点では、初期消火の重要性の説明に務めています。

それに伴い、消火器の定位置。消火器の取り扱い方法の、訓練等をもって対処しています。

11. 最後に

我々は毎日危険物をもって作業をしていますが、ややもすれば、心の油断から、不安全行動につながる可能性が潜在します、朝の朝礼にも、呼びかけ全員が『安全で頑張ろう』の掛け声を出し意志決定を図って作業につきます。

お蔭様で、一度の事故もなく一步一步かみしめ、気をひきしめ今後も『人身事故は 0。火災は絶対に出さない。』の合言葉を全社員が、怠ることなく、自分達の会社、自分達の努力で守ると共に、社会に迷惑をかけないように、一層の努力をしていく所存です。

協会だより

■ 柏羽藤火災予防協会 防災講演開催

柏羽藤火災予防協会危険物部会 (部会長松尾修) では、9月20日、自衛消防隊部会及び防火管理者部会と共催で、消防新聞社主宰金田正道氏を招き「あなたの暮らしと危機」と題した防災講演会を開催した。

日頃の生活の中における危機を、阪神淡路大震災の記者体験談をおり交ぜながら、防災上興味深い話がなされ、当日参加の部会員150余名は終始熱心に聴講していた。

秋の全国火災予防運動統一標語

“便利さに
慣れて忘れる
火のこわさ”

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遠隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)

 **株式会社技研**

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467~8

危険物取扱者予備講習のご案内

平成8年度第3回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のおり受験予備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	11月20日(水)、11月22日(金)、11月26日(火)	9時30分～16時	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)
乙種 4類	1期	11月19日(火)、11月21日(木)	大阪科学技術センター
	2期	11月28日(木)、11月29日(金)	大阪科学技術センター
	3期	11月20日(水)、11月21日(木)	サンスクエア堺 (JR堺市駅ヨリ5分)
	4期	11月18日(月)、11月19日(火)	泉佐野市消防本部 (JR・南海りんくうタウン駅ヨリ10分)
	5期	11月25日(月)、11月26日(火)	河内長野ノバティホール (河内長野駅ヨリ5分)
	6期	11月27日(水)、11月28日(木)	茨木商工会議所 (JR・阪急茨木駅ヨリ約13分)
	土曜コース	11月16日(土)、11月30日(土)	9時10分～16時
休日コース	11月10日(日)、11月17日(日)、11月23日(祝)	9時30分～16時	中小企業文化会館 (地下鉄谷九駅ヨリ5分)
丙種	11月29日(金)	9時～16時	大阪府商工会館

(注)甲種と乙種休日コースは3日間で、乙種(1期～6期)と土曜コースは2日間で1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ①四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ②各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当ててしていますので、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③申込手続きは代理でも結構です。

受付場所		日時
豊中市消防本部内	(阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分) 豊中防火安全協会	11月7日(木) 午前10時～11時30分
茨木市消防本部内	(JR・阪急茨木駅より12分) 茨木市災害予防協会	11月7日(木) 午後1時30分～4時
東大阪市西消防署内	(近鉄・小阪駅より北へ6分) 東大阪市西防火協力会	11月8日(金) 午前10時～11時30分
守口消防署	(地下鉄・守口駅前) 守口門真防火協会	11月8日(金) 午後1時30分～4時
河内長野消防署内	(南海・近鉄河内長野駅より約7分)	11月11日(月) 午前10時～11時30分
堺市高石市消防本部内	(南海・湊駅北へ6分・大浜南町) 堺市高石市防災協会連合会	11月11日(月) 午後1時30分～4時
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	11月12日(火) 午前10時～11時30分
泉佐野市消防本部内	泉佐野火災予防協会	11月12日(火) 午後1時30分～4時
四ツ橋ビル8階	(地下鉄・四ツ橋駅北出口2号) (財)大阪府危険物安全協会	11月13日(水) 午前9時30分～午後4時 11月14日(木) 午前9時30分～午後4時

(注)12:00～12:45までは昼食休みとさせていただきます。

3. 土曜・休日コースの申込方法

土曜コース(定員140名)、休日コース(定員70名)は電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 会費

会費には、各テキスト代を含みます。テキスト不要の場合は甲種、乙種2,000円減額(テキストは平成8年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,000円	18,000円
乙種4類	12,000円	14,000円
乙種(土曜コース)	13,000円	15,000円
乙種(休日コース)	16,000円	18,000円
丙種	6,000円	7,000円

(注)大学、高校、各種学校の学生については、学生割引として会費は会員扱いとします。(申込時に学生証を提示すること。)